







# 疾患別診療計画書

( )にて手術を受ける方へ

項目		入院日	手術当日	術後第1病日	第2～4病日	第5～7病日(退院可能)	
準備するもの	書類	手術・麻酔の承諾書に署名し看護師にお渡し下さい。				退院日は9時頃に退院証明書・会計用紙をお渡します。	
		手術時にはく、弾性ストッキングを用意します。 (看護師がサイズを計測後、準備します。)					
治療	処置	手術	ネームバンドを右手首に付けさせていただきます。	手術前に弾性ストッキングをはきます。 パジャマのまま入室します。  病室時より酸素を行います 	初めての歩行時は看護師が付き添います。 歩行後、弾性ストッキングを脱ぎます。		
		清潔		洗面・歯磨き等をすませましょう。	体を拭いてパジャマに着替えます。 歯磨き洗面もおこなってください。	胸の管を抜き、透明なシールを貼ります。  胸の管が抜ければシャワーに入れます。 歯磨き洗面もおこなってください。	
	薬剤	内服	糖尿病のある方は、内服・インスリン注射を中止して血糖を測ります。		飲水出来れば順次必要な内服薬を再開します。 血糖値を測ります。		
		点滴		午後からの手術の方は、点滴を施行致します。	昼で点滴が終了します。		
		抗生剤 鎮静・鎮痛剤		病室後、1回抗生物質の点滴を施行します。 痛みがある場合は看護師にお伝え下さい。	痛みがある時・眠れないときはお知らせ下さい。	痛みがある時・眠れないときはお知らせ下さい。	
	検査			採血・レントゲン(病室)を行います。	適宜レントゲンや採血を行いません	適宜レントゲンや採血を行いません	
食事	21時以降は食べものは食べられません。	飲水は、3時まで可能です。 術後は、病室へ戻ってから4時間後に飲水出来ます。		朝から食事が開始になります。			
安静度	特に制限はありません。	手術後はベッド上安静ですが、寝返りは出来ます。		歩行することが出来ます。	特に制限はありません。	特に制限はありません。	
排泄	室内トイレをご利用下さい。 術後に使用するため、紙オムツを手術室で準備します。	排尿は管が入ってくるので、トイレに降りる必要はありません。 排便は便器を使用します。		午前中に膀胱に入っている管を抜きます。 以降は室内トイレを使用して下さい。			
説明・注意事項	・薬のアレルギーのある場合は、申し出ください。	担当医より手術後、説明がありますので、ご家族の方はお部屋かデイルームでお待ち下さい。	腸の動きを回復させるため、体を動かしましょう。 痰は飲み込まず必ず吐き出して下さい。	腸の動きを回復させるため、体を動かしましょう。 痰は飲み込まず必ず吐き出して下さい。	腸の動きを回復させるため、体を動かしましょう。 痰は飲み込まず必ず吐き出して下さい。	退院後外来のときに抜糸をします。 診察前にレントゲンがあります。 次回外来日を確認し定期的に受診してください。  入院中、薬剤師による薬の説明があります。	

### 【退院について】

- ・退院は術後5日以降に可能となります。
- ・傷に貼ってあるテープは次の外来日までそのままにして下さい。
- ・退院後は安静の必要はありませんが過度な運動は控えて下さい。
- ・傷には溶ける糸を使用しているので抜糸は不要です。
- ・傷が赤くなったり、腫れたりした場合は外来受診して下さい。
- ・管を抜いた所は次の外来で抜糸します。
- ・退院後入浴してもかまいません。